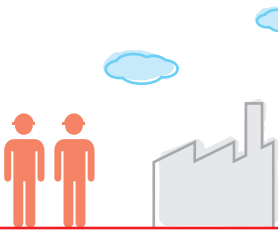


特集1 大同特殊鋼の健康経営の取り組み

# 健やかにいきいきと働くために



企業活動を支えるのは、そこで働く「人」、つまりは、「社員」にほかなりません。社員が心身共に健康でいきいきと働く企業は、その価値を高め、社会と共に持続的成長を遂げることができる。こうした考えのもと、当社は2016年に「健康経営宣言」を行いました。長期的な視点に立ち、さまざまな施策で、企業と社員とのWin-Winな関係を築いていきたいと考えています。

## なぜ、今、「健康経営®」\*なのでしょう？

日本は、少子高齢が進み、将来的には労働人口が減少することが予測されています。超高齢化社会においては、企業の人的生産性の向上は重要な課題です。そこで、従業員への健康配慮を経営的課題として捉え、健康投資を率先して行うことが生産性の向上や企業価値の向上に効果的であると考えるのが「健康経営®」です。

具体的には、フィジカル面とメンタル面双方の状態を改善する取り組みを全社的にを行い、従業員の健康増進を図ります。食生活や運動、飲酒、喫煙、メンタルヘルスなど従業員自身に対する働きかけと、労働時間や労働環境など企業の仕組みを改革・改善する方法があります。

\*「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

## 大同特殊鋼の取り組み

### 大同特殊鋼 健康経営宣言

「安全と健康は幸せの原点」であり、「人材は会社の宝」という認識の下、「社員が生き生きと働く大同特殊鋼」を築き上げます。

### 健康経営方針

- 一人ひとりの健康意識向上の支援
- 疾病の「早期発見・早期治療」の促進
- メンタルヘルスの予防

2016年の健康経営宣言に基づき、健康経営体制の推進に取り組んでいます。

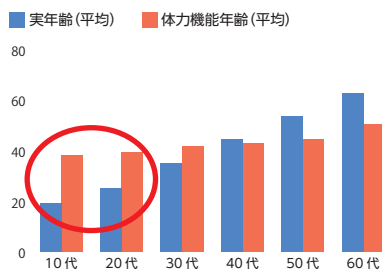
社員一人ひとりの健康意識を高め、当社で働くすべての人が心も体も充実し、やりがいを持って日々の仕事に向き合うことができるよう、多方面からの施策を進めています。

### フィジカルヘルス 健康なからだづくり!

生活習慣の基盤をつくるために、適切な運動・食事習慣の定着を目指します。

- ・体力機能測定実施、低体力者のサポート
- ・職場ストレッチ・体操の推進
- ・ヘルシーメニュー喫食率向上の取り組み
- ・朝食を食べる習慣の定着化

■若年層は実年齢と体力機能年齢に開きがあります。



\*2017年度体力機能測定結果より

### メンタルヘルス 職場のコミュニケーション向上!

心の健康を保つために、社員と家族に寄り沿った活動を進めています。

- ・スタッフへの階層別教育
- ・復職支援
- ・相談窓口の周知
- ・保健師出前教室(2018年度テーマ「睡眠」)

■相談窓口

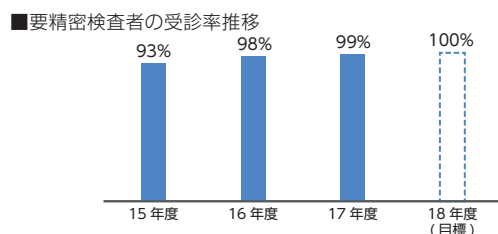
産業保健スタッフによる面談で保健師紹介カードを配布しています。



### 疾病予防 定期健康診断で疾病予防!

重篤な病気にならないために、早期発見・早期治療を促す活動を推進していきます。

- ・精密検査受診勧奨(3カ月内受診の徹底)
- ・がん検診受診率向上の取り組み
- ・全従業員を対象とした特定保健指導強化

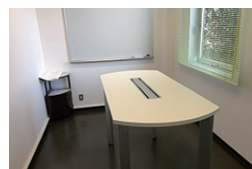


### 受動喫煙防止対策 クリーンな職場環境づくり!

多くの病気に影響するたばこからの害を減らすため、分煙・卒煙を推進していきます。

- ・建屋内喫煙所の整備
- ・卒煙推進(スワンスワンデー・禁煙タイムの定着・拡大)
- ・第2回健康表彰制度

■喫煙所をミーティングルームに一新



## 健康経営優良法人(大規模法人部門)(通称「ホワイト500」)に認定されました

当社は2018年2月20日、経済産業省および日本健康会議が選出する「健康経営優良法人2018(大規模法人部門)(通称「ホワイト500」)」に認定されました。

健康経営優良法人認定制度は、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。2015年から「健康経営銘柄」の選定が始まり、2017年から「健康経営優良法人(ホワイト500)」の認定が開始されました。

当社では創業100周年を迎えた2016年を「健康改革元年」と位置づけ、「社員が生き生きと働く大同特殊鋼」を築き上げるため、「大同特殊鋼健康経営宣言」を行い、重点施策を決め、取り組みを開始しました。

今回の認定においては、当社の健康推進体制や大同特殊鋼健康保険組合と連携したハイリスク者の「早期発見・早期治療」を促す取り組みが高く評価されたと認識しています。

このたびの「健康経営優良法人2018」の認定を励みに更に取り組みを進め、従業員が安心して健康に働ける職場環境を実現し、豊かな生活の獲得と企業価値の向上につなげるとともに、持続可能な社会の発展に貢献していきます。



### 健康改革ワーキンググループ

2015年に安全健康担当役員(取締役常務執行役員)、産業医、保健師、および安全健康推進部・関連事業部・労働組合・健康保険組合の各担当スタッフで構成する健康改革ワーキンググループを発足させました。

このワーキンググループは定期的に関催し、従業員の健康状況、未来のあるべき姿などについて活発な意見交換を行っています。また、グループ会社の健康改革にも関与し、大同特殊鋼グループ全体での健康経営推進の一助となるよう、メンバー一同で取り組みを続けています。



健康改革ワーキンググループメンバー